

郵便はがき

料金後納郵便

From SRA HD



証券コード 3817

2016年3月期

第3四半期 株主通信

2015年4月1日～2015年12月31日

株式会社SRAホールディングス
〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-32-8
TEL: 03-5979-2666 <http://www.sra-hd.co.jp/>

2015年12月末日の株主様にお送りしております

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11
TEL: 0120-232-7111(フリーダイヤル)



株式会社SRAホールディングス

ハガキがぬれている場合は乾かしてからご覧ください

株主の皆様へ

皆様には、日頃より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

情報サービス業界におきましては、製造業、銀行等を中心に、IT投資は増加しましたが、受注活動は厳しい競争状態が続いております。そのような状況のなか、SRAグループ各社は中期経営計画に基づき、企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、様々な施策に取り組みその結果、第3四半期業績は売上高が前年同期比で10.4%の〔増収〕となりました。収益も粗利益（14.3%増）、営業利益（43.8%増）、経常利益（15.1%増）、四半期純利益（78.0%増）、1株当たり四半期純利益（78.74円→139.56円）のすべてが〔増益〕となりました。

また、経常利益、四半期純利益、1株当たり四半期純利益については過去最高となり、指標である営業利益率（8.9%）、経常利益率（9.8%）も過去最高という結果になっております。

今後もSRAグループは、企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、積極的に事業を推進してまいります。

皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年2月

株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿馬 亨

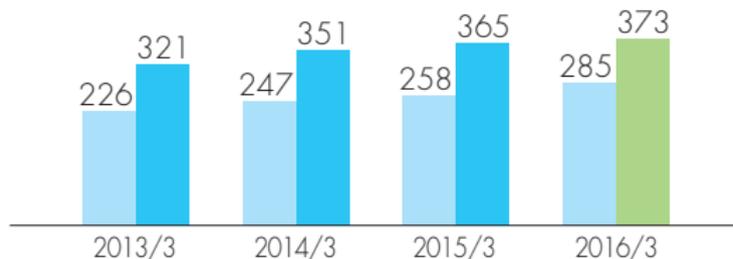




第3四半期 連結業績ハイライト

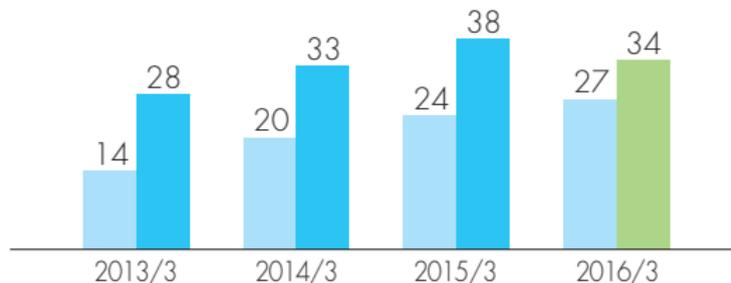
売上高 **285億円** (通期計画: 373億円) (単位: 億円)

3Q 通期 通期(計画)



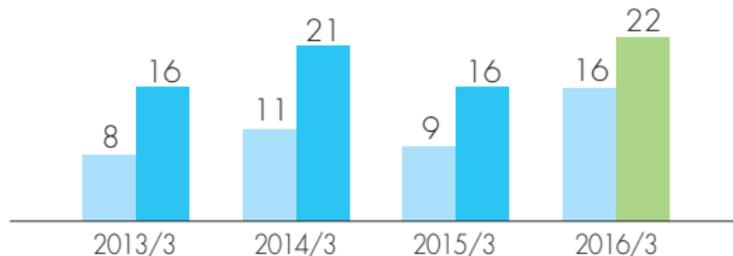
経常利益 **27億円** (通期計画: 34億円) (単位: 億円)

3Q 通期 通期(計画)



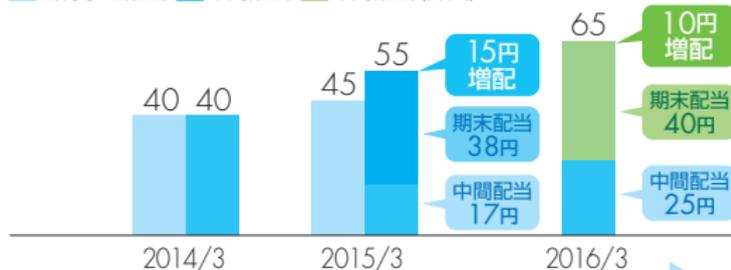
親会社株主に帰属する当期純利益 **16億円** (通期計画: 22億円) (単位: 億円)

3Q 通期 通期(計画)



1株当たり配当金 (単位: 円)

当初予定配当 年間配当 年間配当(計画)



配当性向(%) 23.8 40.3 34.6(計画)



トピックス

「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」推進による成果

SRAホールディングスの第3四半期の業績は、2月4日に発表しましたとおり、前年同期比において〔増収増益〕となりました。特に、粗利益は14.3%増となり、粗利益率も0.6%向上しました。

これは、従来からのビジネスにおいて様々な施策を推進した結果であると共に、前中期経営計画から進めてまいりました「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の成果でもあります。

SRAグループは、開発事業、運用・構築事業に比べると粗利益率が低い「販売事業」において、「自社IP製品ビジネス」を推進することにより、粗利益率を大きく向上させることができました。

組込み、モバイル用アプリケーション構築で多くの実績がある「Qt」は売上、収益ともに伸びており、今後、注目度の高いIoT分野に向けてもビジネスを積極的に展開していく計画です。

また、市場ニーズが高い「セキュリティ」と「コンプライアンス管理」に対応した、クラウド向けソリューション「cavirin」(Cavirin Systems, Inc.の自社IP製品)は、米国の著名な調査会社による、サイバーセキュリティ業界の注目企業ランキングの上位に選ばれるなど技術優位性が高く評価され、知名度も上がり、大手企業などへの導入が着実に進んでおります。

今後もSRAグループは「強み」を活かし「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」をより強力で推進し、さらなる収益性向上を目指してまいります。